



すみれだより



2023. 7. 1



よいしょ よいしょ！みんなであそぼう！

牛乳パックで作った大型の積み木を使って遊んでいます。
お友だちと一緒に「ヨイショ、ヨイショ」と力を合わせて運んでいくと…長い線路が完成！さらに繋げていくと、円形になり「オフロ～」とみんなで向かい合っ
て座り始める姿があったのでいつも読んでいる『もりのおふろ』という絵本のように
「ゴシゴシ シュッシュ」とお友だちや保育者の体を洗って楽しみました。
並べたり、積んだりしながら見立ててみたり、お友だちとごっこ遊びを楽しむ
中でまだまだ遊びが深まっていきそうです。
さあ、今度は何ができるのかな？楽しみです。



『いち、に、いち、に…』

すみれさんになり、2階への階段で昇り降りする時間を作っています。保育者と手を繋ぎ、手すりを持って…「いち、に、いち、に」と足を交互に出して進んでいきます。普段なかなか階段を昇り降りする機会が少ないこともあり、初めは怖さで足がすくんでしまったり、体の動かし方が分からないような姿もありました。足腰を使いながら毎日経験を積んでいきたいと思います。

2階へ上がると、幼児さんが過ごすお部屋を見たり、『何をしているのかな～？』と興味いっぱいの子どもたち。「階段いくよ～」と声をかけると大喜びで楽しい時間と感じているようです。

(す1のお友達) 【おもしろい！やってみよう！】

わかばの部屋には、手先を使って遊ぶ物がたくさんあり、子どもたちも毎日「コレシタイナ～」と意欲的に遊んでいます。折り紙が一人でも折れるようになって自信を持った子どもたちは「ツギハ、ナニシテアソボ？」とすみれさんで提示する物に興味津々！！のり貼りをしてみると、初めは真ん中に“ちょん”とつけていましたが、伸ばすことや枠線に合わせて貼ることに挑戦しています。

たくさんしたい気持ちも多いですが、1つ1つを丁寧にできるように保育者が隣で見守りながら経験していきます。

(す2のお友達) 【たのしそう～】

わかばに移行して、緊張よりもわかばになれたことが嬉しそうなす2の子どもたち。交流しながら少しずつわかばの遊びを覚えていく中で、す1のお友達が遊んでいる折り紙やひもぬいあそびに興味を示し、触ってもみたい・やってみよう姿が見られるようになってきました。

その気持ちも大切にこれから一緒にあそんでいけたらと思います。まずは折り紙に出会っていきます。点と点を合わせることで、しっかり人差し指でアイロン（折り目をつけること）することを丁寧に伝え、遊んでいきます。

(す3のお友達) 【ふたばさんになったよ】

ふたばさんになり、朝にカゴの用意を保育者と一緒にしています。引き出しを自分で開け閉めすることや、シャツやズボンを自分で選ぶこと、『ズボン、コレカナ？』『アッタ！』と1つ1つのことが嬉しい・楽しい気持ちが子どもたちの表情から伝わってきます。

また、自分の引き出しの前は子どもたちにとって特別な場所のようで「ココ、〇〇ちゃん！」と絵本を少し読む時にも引き出しの前に座っている姿があります。自分の安心できる場所や生活を大切にしながら、ふたばさんのお部屋を楽しんでいきたいと思います。